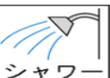
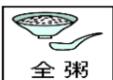


甲状腺の手術を受けられる患者様へ

患者氏名： _____ 様

- ・入院期間は変更になることがあります。
- ・詳細につきましては、入院された後、看護師より説明させていただきます。

経過	1日目	2日目	3日目	4～5日目	6日目～退院日
日時	手術前日(/)	手術当日(/)手術前	手術当日(/)手術後	手術翌日(/)	手術2～3日(/) 術後4日目～退院日
目標	医師、看護師の説明を受け、手術に安心して臨むことができる	安全に手術を受けられるよう準備ができる	苦痛が緩和され重篤な合併症をおこさない	手術前の日常生活に近づけ、退院に臨める	不安なく退院できる
検査		手術室入室予定時間 (:)	体温、脈拍、血圧を定期的に測定します。		
治療		 術後翌日朝まで点滴を続けます。	 朝まで点滴を続け、終了後針を抜きます。抗生剤・痛み止めを内服します。		術後の傷の状態を見て、退院日調整します。 
説明・観察	看護師が、これまでにかかった病気、飲んでいる薬などについて伺います。 現在内服中のお薬は、お薬の説明書と共に忘れずにご持参ください。手術に備え、和式の寝巻き1枚、T字帯1枚、バスタオル1枚、印鑑をご用意ください。 氏名確認のためのリストバンドをつけていただきます。  	主治医より夕方(16時頃)に手術の説明があります。ご家族の方と一緒に聞いていただき、同意書をお渡しします。 必要事項を記入し、手術前日までに看護師にお渡しください。 麻酔科医による診察があります。	時計、指輪、眼鏡、コンタクトレンズは予め、はずしておいてください。義歯ははずす必要はありませんが、看護師までお知らせください。 手術当日の朝の内服薬については入院後に説明します。 	手術前に飲んでいた内服薬の再開について説明します。 	退院時、次回外来受診日をお伝えします。 看護師より退院後の日常生活について説明があります。
処置			傷口に溜まった液を出す管(排液バッグ)が入ってきます。	平日は毎日診察があります。	排液バッグは3～4日で抜けます。
清潔	 シャワー室() (:)			タオルで体を拭きます。 	排液バッグが入っている間は首から下のシャワー浴ができません。排液バッグが抜ければ創部を保護して全身シャワー浴ができます。 
活動			弾性ストッキングを履きます。歩いて手術室に行きます。	ベッド上での排泄となります。尿の管が入ってきます。 	朝に尿の管を抜きます。血圧などの測定後、歩行可能になります。弾性ストッキングを脱ぎます。 
食事		手術前の夕食まで食事をとってください。	手術当日の食事は禁止です。※飲水量は麻酔科医より指示があります。	禁飲食です。うがいは看護師介助で行います。 	朝から食事が開始します。 